

演習 II

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

関根 勇

1. 授業の概要(ねらい)

本演習では、「ビジネスモデル」を中心に学習します。「ビジネスモデル」は、企業が価値を創造し、競争優位を持続させるために非常に重要です。演習II(後期)では、前期に学んだ「ビジネスモデルの定石」や「ビジネスモデル・キャンバス」「SWOT分析や5フォース分析等」の応用例として、各産業・業界での優良企業のビジネスモデルを探索します。前期では既に4業界4企業のケーススタディを実施しましたが、後期にも6業界6企業のケーススタディを通じて、自分が興味を持っている就職活動先を探索していきます。最終的には、ゼミ生各自が興味ある業界や企業を選び、最後の2回で、その企業のCEO(最高経営責任者)になったつもりで将来の戦略の方向性をプレゼンテーションしてもらいます。後期には、授業内でのビジネスリーダーのZoom招聘や、希望者を募って課外授業として数社の「企業訪問」を予定しています。

2. 授業の到達目標

- ① 必要な企業情報を自ら収集・分析し、プレゼンテーションすることができる。
- ② ビジネスモデル・キャンバスを用いて、企業のビジネスモデルを分析することができる。
- ③ 産業・企業分析のケーススタディを通じて、自分に合った産業・企業を探索し、就職活動につなげる。
- ④ 考える力、問題形成力、分析力、プレゼンテーション力を総合的に習得し、生涯のキャリア形成の土台を構築する。

3. 成績評価の方法および基準

講義やグループワークへの貢献度(40%)
各回の課題やレポート課題(30%)
期末プレゼンテーション(30%)

4. 教科書・参考文献

教科書

毎回専用テキストをLMSにアップロードします。

関根勇 ビジネスモデルの経営学(配布済) 共同文化社

参考文献

青野慶久 会社というモンスターが、僕たちを不幸にしているのかも知れない。 PHP

川上昌直 収益多様化の戦略 東洋経済新報社(2021年)

5. 準備学修の内容

Zoomでの「ビジネス・リーダーの招待」を行います。

「企業実地訪問」はゼミ時間(木曜日3限目)外で行われることがあります。その際は、あくまで自発的な希望者が対象になります。

授業は、LMSでの事前学習や当日の講義を基にしたグループワークを中心に行いますので、必ず事前学習を行ってください。

グループワークは、18名のゼミ生を3つか4つのグループに分けて、テーマによってメンバー替えを行います。

6. その他履修上の注意事項

本講とともに、「経営学概論」「経営戦略論」「マーケティング」「産業と企業研究II(ICT産業)」といった関連科目の履修を薦めます。

英語で授業内容の確認をしたいゼミ生には、「産業実務演習IV」の履修を薦めます。

授業へは必ず出席し、失敗や間違いを恐れず、積極的に発言や質問をしてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション:前期の復習、後期の到達目標と授業内容説明
経営分析のフレームワーク復習
- 【第2回】 アパレル産業、ICT業界、航空業界のビジネスモデル①(講義とグループワーク)
- 【第3回】 アパレル産業、ICT業界、航空業界のビジネスモデル②(講義とグループワーク)
- 【第4回】 アパレル産業、ICT業界、航空業界のビジネスモデル③(講義とグループワーク)
- 【第5回】 アパレル産業、ICT業界、航空業界のビジネスモデル④(発表&質疑応答)
- 【第6回】 不動産業界、金融業界、外食産業のビジネスモデル①(講義とグループワーク)
- 【第7回】 不動産業界、金融業界、外食産業のビジネスモデル②(講義とグループワーク)
- 【第8回】 化粧品業界のビジネスリーダーのZoom招聘(ビジネスリーダーとの質疑応答&意見交換)
- 【第9回】 航空業界のビジネスリーダーのZoom招聘(ビジネスリーダーとの質疑応答&意見交換)
- 【第10回】 不動産業界、金融業界、外食産業のビジネスモデル③(講義とグループワーク)
- 【第11回】 不動産業界、金融業界、外食産業のビジネスモデル④(発表&質疑応答)
- 【第12回】 ICT業界のビジネスリーダーのZoom招聘(ビジネスリーダーとの質疑応答&意見交換)予定
- 【第13回】 ゼミ生によるグループ・プレゼンテーション①(ゼミ生同士によるピア・レビュー)
- 【第14回】 ゼミ生によるグループ・プレゼンテーション②(ゼミ生同士によるピア・レビュー)
ゼミ生同士の投票により優勝者、準優勝者を決定
- 【第15回】 リモート授業:「ビジネスモデルの経営学」解説